

2 事業所数

(1) 概況

平成17年の事業所数は1,971事業所で、前年に比べ52事業所増加（前年比 2.7%増）した。
（表4）

(2) 業種別状況

産業中分類24業種のうち、前年に比べ増加したのは一般機械等14業種で、減少したのは窯業・土石等5業種であった。なお、横ばいは繊維、金属製品等の5業種であった。

また、業種別構成では、食料品(20.5%)、木材(11.5%)、窯業・土石(8.4%)、一般機械及び金属製品(いずれも7.3%)の順に大きく、これら5業種で全体の半数強(55.0%)を占めている。

（表4、図2、図3）

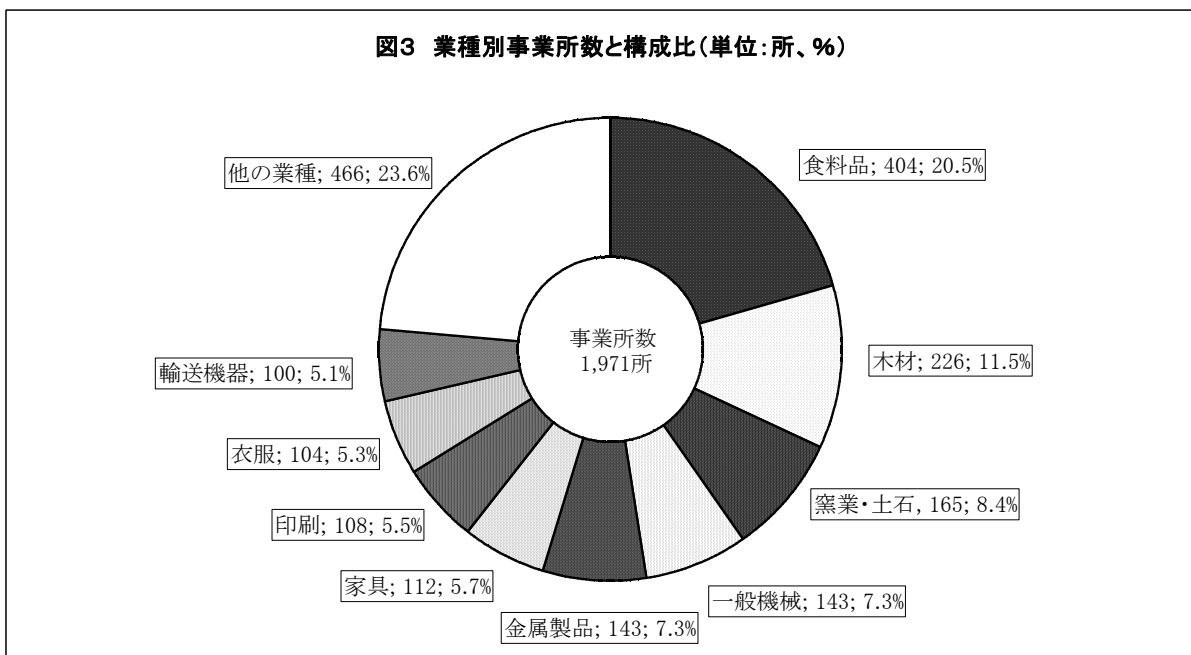
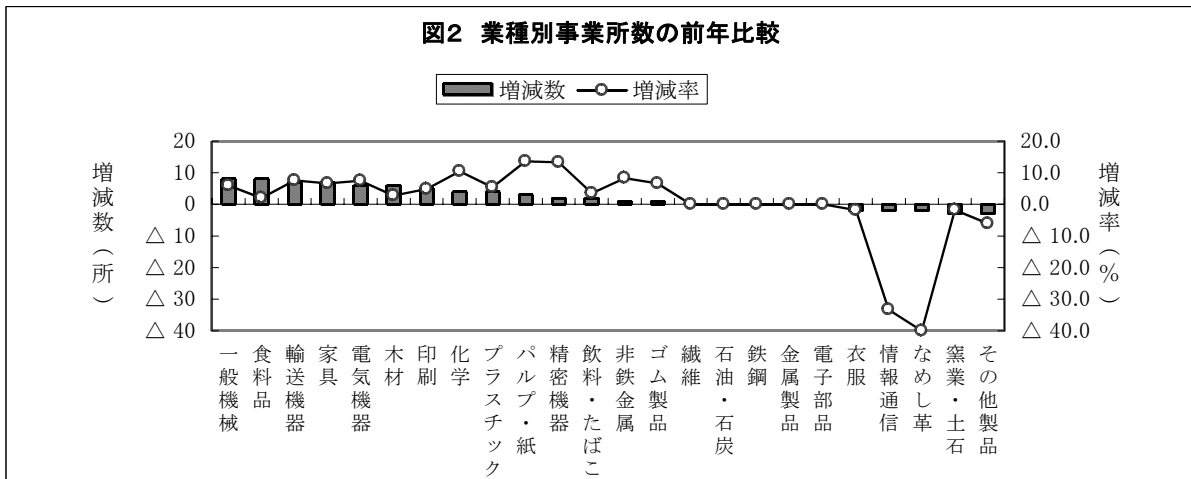


表4 業種別事業所数(従業者4人以上)

産業中分類	16年	構成比	17年	増減数	増減率	構成比
	所	%	所	所	%	%
総 数	1,919	100.0	1,971	52	2.7	100.0
09 食 料 品	396	20.6	404	8	2.0	20.5
10 飲料・たばこ	57	3.0	59	2	3.5	3.0
11 織 維	13	0.7	13	0	0.0	0.7
12 衣 服	106	5.5	104	△ 2	△ 1.9	5.3
13 木 材	220	11.5	226	6	2.7	11.5
14 家 具	105	5.5	112	7	6.7	5.7
15 パルプ・紙	22	1.1	25	3	13.6	1.3
16 印 刷	103	5.4	108	5	4.9	5.5
17 化 学	38	2.0	42	4	10.5	2.1
18 石油・石炭	10	0.5	10	0	0.0	0.5
19 プラスチック	74	3.9	78	4	5.4	4.0
20 ゴム製品	15	0.8	16	1	6.7	0.8
21 なめし革	5	0.3	3	△ 2	△ 40.0	0.2
22 窯業・土石	168	8.8	165	△ 3	△ 1.8	8.4
23 鉄 鋼	20	1.0	20	0	0.0	1.0
24 非鉄金属	12	0.6	13	1	8.3	0.7
25 金属製品	143	7.5	143	0	0.0	7.3
26 一般機械	135	7.0	143	8	5.9	7.3
27 電気機器	80	4.2	86	6	7.5	4.4
28 情報通信	6	0.3	4	△ 2	△ 33.3	0.2
29 電子部品	34	1.8	34	0	0.0	1.7
30 輸送機器	93	4.8	100	7	7.5	5.1
31 精密機器	15	0.8	17	2	13.3	0.9
32 その他製品	49	2.6	46	△ 3	△ 6.1	2.3

(3) 従業者規模別状況

事業所数は小・中・大規模層のいずれでも前年より増加し、全体の52事業所の増加のうち49事業所が小規模事業所であった。

・規模別構成比	小規模層（4～29人）	78.6%	（1,549事業所）
	中規模層（30～299人）	19.8%	（391事業所）
	大規模層（300人以上）	1.6%	（31事業所）

（表5、図4）

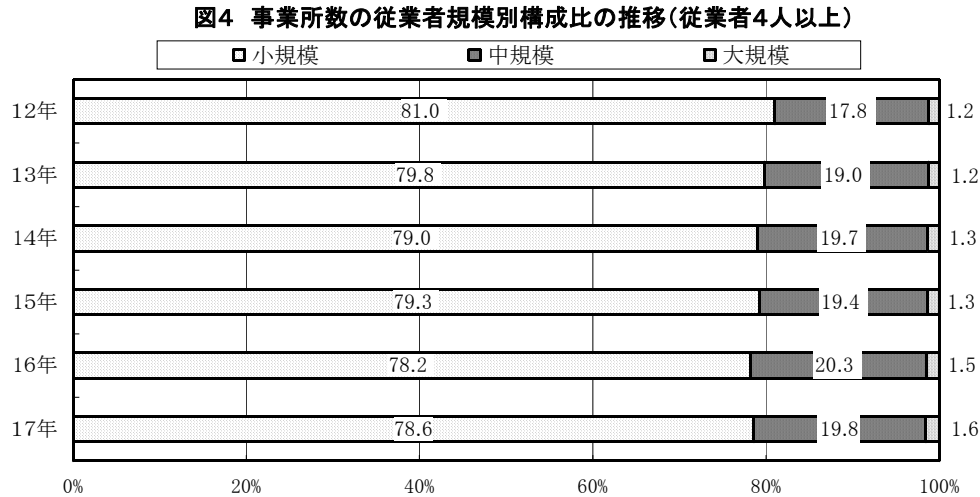


表5 従業者規模別事業所数(従業者4人以上)

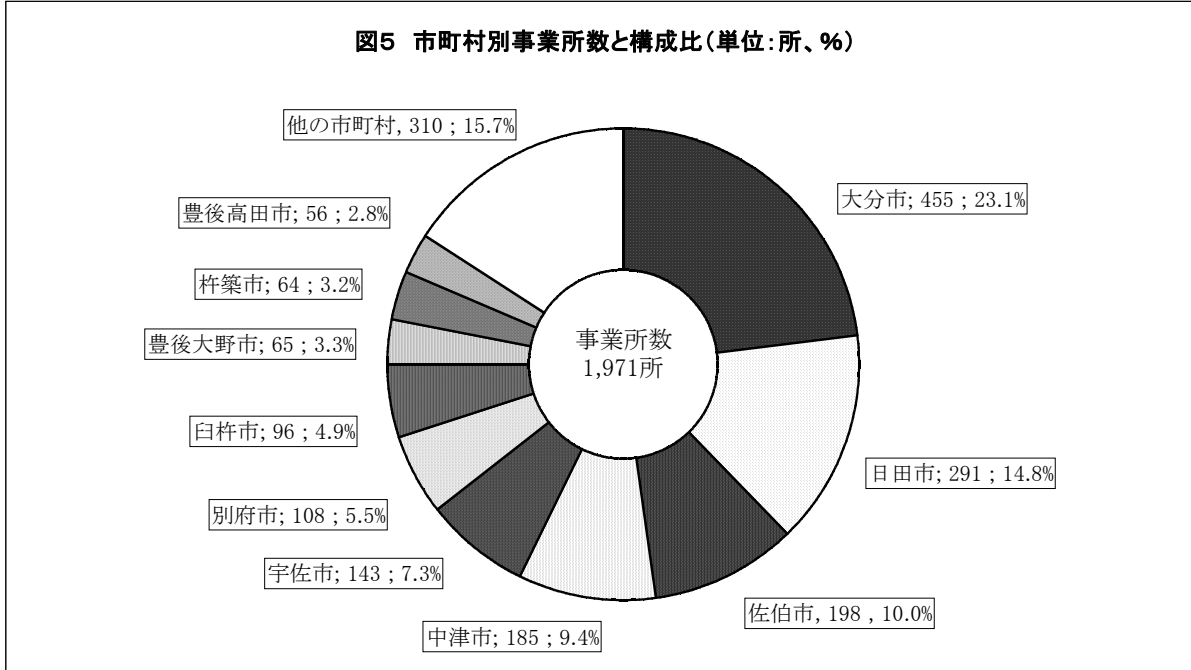
従業者規模別	16年 所	17年 所	増減		構成比 %
			増減数 所	増減率 %	
総数	1,919	1,971	52	2.7	100.0
(小規模)	1,500	1,549	49	3.3	78.6
4～9人	803	885	82	10.2	44.9
10～19人	473	449	△24	△5.1	22.8
20～29人	224	215	△9	△4.0	10.9
(中規模)	390	391	1	0.3	19.8
30～49人	138	144	6	4.3	7.3
50～99人	151	149	△2	△1.3	7.6
100～199人	79	73	△6	△7.6	3.7
200～299人	22	25	3	13.6	1.3
(大規模)	29	31	2	6.9	1.6
300～499人	18	21	3	16.7	1.1
500～999人	8	7	△1	△12.5	0.4
1,000人～	3	3	0	0.0	0.2

(4) 市町村別状況

前年に比べ増加したのは8市4町村で、減少したのは4市4町村、横ばいが1市であった。

また、市町村別構成では、大分市(23.1%)、日田市(14.8%)、佐伯市(10.0%)、中津市(9.4%)の順に大きく、これらの4市で全体の6割弱(57.3%)を占めている。

(表3、図5)



(5) 地区別状況

南部地区以外の地区で前年を上回った。

(表3、図6)

